

2026年度『研修学院研修課程Ⅲ期』開催のお知らせ

◇会場	大阪・小原流研修会館 住所：住所：大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6
◇受講資格	受講資格：研修課程Ⅱ期修了かつ、日本語のコミュニケーションが可能
◇申込締切	1月16日（金）までにお申込み完了

受講希望の方は次の三点の手続きを**1月16日（金）まで**にお済ませください

①受講のお申込み

小原流研究事業課

電話：06-6245-0851 Mail：kenkyu@ohararyu.or.jp



研修Ⅲ期&幹旋ホテル
受付フォーム

研究事業課宛に電話かメール、QRコードからお申込みください。

書類提出は不要です。

お申込み後に既定の金額を下記の方法によりお支払いください。

お申込みの確認と入金確認が済み次第、あらためてご案内をさせていただきます。

②幹旋ホテルのお申込み ※希望者のみ

宿泊幹旋をご希望の方は講座お申込み時に必ずお申し付けください。

QRコードからの受講申し込みであれば、受講と同時にホテル予約も可能です。

※宿泊料金はホテルフロントでのご精算となります。

ご希望者多数の場合はご希望に沿えないことがございますのでご了承ください。

③受講料のお支払い

お申込み手続きの後、いずれかの方法でお支払いください。

◇銀行振込

下記振込先に受講金額をお振込みください

みずほ銀行 青山支店 当座 3465 (一財)小原流

◇カード払い

WEBでお申込みの方のみお選びいただけます。

QRコード「研修課程Ⅲ期&幹旋ホテル受付フォーム」からお支払いください。

2年目・3年目受講の方で単位取得状況の確認が必要な場合は、事前に研究事業課までご連絡ください。

*受講キャンセル・変更の期限と返金額は下記の通りとさせていただきます。

お申込みいただいたコースの初回受講日より…

20日前：キャンセル料は請求いたしません 19日前～10日前：受講料の50%

9日前以降：返金できません

幹旋ホテルについて

夏・後期（秋）・冬の日程につきましては、例年どおり「くれたけイン 大阪御堂筋本町」を幹旋ホテルとして確保しております。

一方で、前期（春）日程のうち2月21日（土）につきましては、同ホテルが大阪府の公的行事により客室を押さえられており、十分な客室数を確保することができませんでした。

誠に恐れ入りますが、当該日程のみ近隣ホテルへの「分宿」をご案内いたします。

宿泊希望につきましては先着順とさせていただきます。

ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■2月21日（土）分宿のご案内■

※希望は先着順とさせていただきます

- ・「くれたけイン 大阪御堂筋本町」・・・30室
- ・「くれたけイン 堺筋本町」・・・・・・13室
- ・「大阪 エクセルホテル東急」・・・・・・10室

幹旋ホテル：くれたけイン 大阪 御堂筋本町

〒541-0057 大阪府大阪市中央区北久宝寺町3-4-8 TEL: 06-6251-0311

料金：7,000円（シングル1泊、税サ込）※朝食無料 全館禁煙

*ホテルに荷物を送る場合は宅配伝票に小原流研修課程Ⅲ期と明記し、宿泊日・支部名・氏名を記入

*前期（春）のみ2月21日（土）の宿泊が先着30室までとなります。ご注意ください

2月21日（土）のみご案内の幹旋宿泊先

幹旋ホテル：くれたけイン 大阪 堺筋本町

〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町2丁目2-15 TEL: 06-6241-2511

料金：7,000円（シングル1泊、税サ込）※朝食無料 全館禁煙

*ホテルに荷物を送る場合は宅配伝票に小原流研修課程Ⅲ期と明記し、宿泊日・支部名・氏名を記入

*前期（春）のみ2月21日（土）の宿泊が先着13室までとなります。ご注意ください

幹旋ホテル：大阪 エクセルホテル東急

〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町4丁目1-15 TEL: 06-6252-0109

料金：朝食付き 17,050円 朝食なし 14,200円（税サ込）※全館禁煙

*ホテルに荷物を送る場合は宅配伝票に小原流研修課程Ⅲ期と明記し、宿泊日・支部名・氏名を記入

*前期（春）のみ2月21日（土）の宿泊が先着10室までとなります。ご注意ください

130周年記念様式本位の勉強会を開催いたします

2027年研修課程Ⅲ期への130周年記念「写景盛花様式本位」の導入を目指し、2026年の研修課程では学科の時間を130周年記念様式本位の勉強会として準備を整えております。

2027年の学科についての方針は決定していませんが、**2026年の研修課程参加者においては次年度以降の学科科目を免除としてご案内いたします。**

勉強会については別途料金を頂戴した上で、新規・2回目・3回目の参加者問わず、任意参加にてご案内いたします。

ぜひご参加ください。

* 新規の方におかれましても任意参加となります。午後の研修から参加しても成績に障りはありません

* 130周年記念様式本位は 2027年の研修課程科目に導入される予定です

瓶花の科目名が変更になります

瓶花①・瓶花②・瓶花③の出題内容をより明確にするため、下記の通り科目名を変更いたします。なお、これまでの残単位は各番号の瓶花の単位にそのまま引き継がれますのでご注意ください。

旧科目名：瓶花① / 瓶花② / 瓶花③

新科目名：瓶花①「季節美」 / 瓶花②「形態美」 / 瓶花③「籠」

花意匠「まわるかたち」に代わり、色彩盛花色彩本位 多種挿しの単位が新設されます

盛花の流派として、盛花をより深く研究するために、「色彩盛花色彩本位 多種挿し」の単位が新設されることになりました。それに伴い、これまで後期（秋）単位に設定されていた花意匠「まわるかたち」の科目が終了となります。

半期受講1年目の方で後期の花意匠「まわるかたち」の単位が残っている方に置かれましては、「色彩盛花色彩本位 多種挿し」の単位を履修いただきます。

2年目・3年目の方で花意匠「まわるかたち」の単位が残っている方は免除となります。

ご注意ください。

自由表現の科目の主材が事前発表になります また、花材の持ち込みが可能です

自由表現の科目の主材が事前発表となります。

一種で構成いただくことも可能ですが、花材の持ち込みも推奨いたします。

受講の方はぜひ花材をご用意ください。

前期（春）研修 2月21日（土）：ニューサイラン

前期（春）考査 2月23日（月祝）：旭ハラン

* 受講科目スケジュールは同封のスケジュール表をご確認ください

2025年研修課程Ⅲ期開催概要

実力錬成コース

◇開催日	前期 2026年2月19日（木）～2月23日（月・祝） <5日間> 研修・考査
	後期 2026年9月23日（水・祝）～9月27日（日） <5日間> 研修・考査
	*1年ごとに半期受講することも可能です。 なお、成績は前期・後期の両方を受講された後、受講年の後期終了後に開示いたします。
◇受講費料	新規受講料 322,300円 半期 161,150円 再受講料 1科目につき19,800円

講師養成コース

◇開催日	春 2026年2月19日（木）～2月23日（月・祝） <5日間> 研修・考査
	夏 2026年年7月25日（土）・7月26日（日） <2日間> 研修・考査
	秋 2026年9月23日（水・祝）～9月27日（日） <5日間> 研修・考査
	冬 2026年11月14日（土）・11月15日（日） <2日間> 研修・考査
◇受講費料	新規受講料「春・夏・秋・冬」 385,000円 再受講料 1科目につき18,150円
	【講師養成コース「夏冬」修了者】 講師養成コース 「春秋」新規受講 302,500円 【研修士の資格を所持して「夏冬」を新規受講される方】 講師養成コース 「夏冬」新規受講 88,000円

■ 研修課程Ⅲ期 130周年様式勉強会 ■

日時：前期（春）2月19日（木）10:00～ / 後期（秋）9月23日（水祝）10:00～

参加資格：研修課程Ⅲ期受講者

料金：両日ともに18,000円

*新規の方におかれましても任意参加となります。午後の研修から参加しても成績に障りはありません

*130周年記念様式本位は2027年の研修課程科目に導入される予定です

参考：「小原流研究院講師試験」開催概要

◇開催日	2026年12月12日（土）13:00～
◇会場	大阪・小原流研修会館 住所：大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6
◇申込	「講師養成コース」を修了した方には、別途講師試験の願書を送付いたします。

研修課程Ⅲ期「実力錬成コース」と「講師養成コース」について

研修課程Ⅲ期では、「実力錬成コース」と「講師養成コース」の2つのコースに分かれます。新規申し込みの際にいずれかのコースを選択いただきます。

	実力錬成コース	講師養成コース
対象	小原流いけばなの技術を磨きたい方 ご自身のペースで学習を進めたい方 研修士を目指す方	小原流研究院講師を目指し、 全科目修了後に講師試験を受講される方 新規受講受付は受講年時点で65歳未満まで
開催時期	春（前期）と秋（後期）に開催。 1年ごとに半期受講することも可能。※1	春・夏・秋・冬（ 通期参加が必要 ） 春秋の課程は「実力錬成コース」と併催です。
履修管理	修了科目の履歴は3回まで残ります。 受講できない年がある場合は、 現在の履歴のまま次年度受講いただけます。	修了科目の履歴は3年まで残ります。 延長申請はできません
修了後	研修士として認定されます。 研修士研修会や研究院勉強会への参加が認められます。 「講師養成コース」夏冬の研修の受講することが可能です。	全科目修了後 講師試験の受験資格を取得できます。 春秋の単位修了後 研修士として認定され、全国の地区別教授者研究会で併催される研修士研修会などに参加できます。 新規再履修の際は「夏冬」のみ受講可能です。 夏冬の単位修了後 「夏冬修了者」として記録され、3年受講後も夏冬の修了履歴が継続されます。 新規再履修の際は「春秋」のみ受講可能です。

※1 半期受講を選んだ場合は次回受講も半期の受講となります。前期・後期の両方を受講しないと通期受講はできません。成績は前期・後期の両方を受講後、受講年の後期終了後に開示されます。

* 実力錬成コース受講途中で「講師養成コース」に変更可能です。**変更をご希望の方は研究事業課までご連絡ください。**

小原流研究院 講師試験受講資格について 2026年版

「講師養成コース」修了後は講師試験を受講いただけます。
講師試験出願には、次の6つの条件すべてに該当する必要がありますのでご注意ください。

■ 講師試験出願の条件 ■

- ① 研修課程Ⅲ期「講師養成コース」修了後、講師試験を受講すること
- ② 専門教授者であること
- ③ 「講師養成コース」に受講年年度末時点で**65歳未満**であること
- ④ 日本国内の支部に所属していること
- ⑤ 日本語でのいけばな指導ができ、小原流各支部での研究会指導や出張要請に応じられること
- ⑥ 今年度の研修士研修会に出席していること（今年度に講師養成コースを合格した者は除く）

* 「講師養成コース」の全単位を取得後、3年間講師試験を受けなかった場合、夏期・冬期の単位は失効します。